

第62回 全国卓球選手権大会 栃木県予選

主催: 新日本スポーツ連盟 栃木卓球協議会

【日時】2026年5月3日(日) (9時開場～)

【会場】石橋体育センター ([栃木県下野市大松山1丁目7-1](#))

【費用】

年間加盟費 (高校生以下は不要)

1,000円/人(税込)

全国大会の規定改訂に伴い、
高校生以下を除き【加盟必須】に改訂しました。

+

年代別団体戦
ID2S 1,000円/人(税込)

年代別個人戦
S 1,000円/人(税込)

一般団体戦
ID3S+V 1,500円/人(税込)

一般個人戦
S 1,000円/人(税込)

組み合わせ発表時に不戦勝のみで全国大会出場および順位が決まる場合、各種目の参加費は半額 ※全国大会出場申請手数料として

【使用球】ニッタク 3スター プレミアムクリーン (抗菌球)

【通過枠】年代別団体戦(各1枠の見込み): 男子 30代~80代 / 女子 30代~80代

年代別個人戦(男子4枠、女子1枠): 男子 30L~085 / 女子 30L~085

一般団体戦: 男子(3枠) / 女子(2枠)

一般個人戦: 男子(4枠) / 女子(2枠)

※県外の予選会事情で通過枠が増える場合は、後日、繰り上がり該当者に連絡します

※全国大会出場権獲得者が全国大会出場を希望しない場合は敗者が繰り上がります

【試合形式】各試合前の練習は1分以内、デュースは13点先取

選考方式は各部門の出場希望者の人数に応じてリーグ戦またはトーナメント戦で調整いたします

・年代別団体戦 (30才・40才・50才・60才・70才・80才 以上の部)

1ダブルス2シングルス(5ゲームスマッチ)

1チーム3~5名 ①D ②S ③S として、①Dに出た者は②Sに出られない

・年代別個人戦 (30代・40代・50代・60代・70代・80代 各種 Low/High の部)

シングルス(5ゲームスマッチ)

・一般団体戦 年齢制限なし 1チーム4~6名

1ダブルス3シングルス+ビクトリーマッチ

Dは3ゲームスマッチ、Sは5ゲームスマッチ、Vは1ゲームスマッチ

VマッチはSに出た者も可、DもSも出た者は不可 (オーダー提出は3試合目終了時)

・一般個人戦 年齢制限なし シングルス(5ゲームスマッチ)

【支払方法】[現金のみ] 当日来場時、会場受付にて **チーム代表者** の方がまとめてお支払いください

【備考】大会中、広報用として出場者や入賞者を撮影いたします(NGの方は当日ご申告ください)

【告知】栃木加盟者はラージボールのLリーグ卓球大会でお得に参加できます!

【注意事項】組み合わせ発表後の無償棄権は原則不可(※同士討ちに伴う例外は応相談)

【申込方法】[WEB申込フォーム](#)

【申込〆切】2026年4月24日(金)



←公式ホームページ

公式LINE→

【njsf.tabletennis.tochigi@gmail.com】



第62回 全国卓球選手権大会規定

出典: 新日本スポーツ連盟全国卓球協議会

加筆: 新日本スポーツ連盟栃木卓球協議会

【 出場資格 】 下記の条件を満たせば「年代別」「一般」の両方に出場することも可能

1.前年大会の成績による推薦出場

(A) 年代別 団体 全国ベスト4

(B) 年代別 個人 全国ベスト4

(C) 一般 団体 全国ベスト4

(D) 一般 個人 全国ベスト4

2.各都道府県予選会通過チーム及び個人

3.各地域協議会が推薦したチーム及び個人

上記に伴い、当県所属選手の全国大会への選手登録は「栃木卓球協議会」が担当いたします

【 加盟 】 1.年間加盟登録をすると、当県以外の連盟主催大会にも「加盟者料金」で出場可能

2.高校生以下は加盟不要で加盟者と同等の扱いとなる

3.栃木卓球協議会では「加盟者料金」で参加できるオープン大会や練習会を開催

【 予選会 】 1.栃木県での加盟者のみ出場可能で、予選会出場は当県のみに限る(県外との併願不可)

2.他県の選手は、栃木県内の選手が過半数を占めるチームに所属している必要がある

3.年代別団体戦のメンバー内で年代が混在する場合は、その最年少者の年代として出場

4.申込後切後の団体戦メンバー変更は認めないため、余裕をもった人数での申込を推奨

5.前年度の全国大会にて推薦出場権を得た選手は予選会出場不可を原則とする

6.団体戦の全国大会メンバーは予選会メンバーが半数以上を占めなければならない

7.出場チームのゼッケン着用必須(当日販売 500 円/枚)

8.個人戦トーナメントの各マッチ終了後は、勝者が受付に報告、敗者がその台で次試合の審判

9.競技中の撮影や怪我等については各自の自己責任

10.その他については当協議会HPのQ&Aおよび全国大会の規定に準ずることを原則とする

【 年代一覧 】 30 Low : 30 才~34 才 (1992 年 4/2~1997 年 4/1 生)

30 High : 35 才~39 才 (1987 年 4/2~1992 年 4/1 生)

40 Low : 40 才~44 才 (1982 年 4/2~1987 年 4/1 生)

40 High : 45 才~49 才 (1977 年 4/2~1982 年 4/1 生)

50 Low : 50 才~54 才 (1972 年 4/2~1977 年 4/1 生)

50 High : 55 才~59 才 (1967 年 4/2~1972 年 4/1 生)

60 Low : 60 才~64 才 (1962 年 4/2~1967 年 4/1 生)

60 High : 65 才~69 才 (1957 年 4/2~1962 年 4/1 生)

70 Low : 70 才~74 才 (1952 年 4/2~1957 年 4/1 生)

70 High : 75 才~79 才 (1947 年 4/2~1952 年 4/1 生)

80 Low : 80 才~84 才 (1942 年 4/2~1947 年 4/1 生)

Over85 : 85 才以上 (1942 年 4/1 以前生)

【 開催地 】 栃木県予選会: 栃木県下野市 石橋体育センター(2026 年 5 月 3 日)

年代別全国大会: 愛知県豊田市 豊田市総合体育館(2026 年 12 月 18~20 日)

12/18 男女団体戦 60 代~80 代

12/19 男子団体戦 30 代~50 代 女子団体戦 30 代

男子個人戦 70L70H 女子個人戦 40L~50H

12/20 男子個人戦 30L~085 女子個人戦 30L~30H, 60L~085

一般全国大会: 青森県青森市 青森市総合体育館(2026年11月13~15日)

11/13 男女個人戦

11/14 男女団体戦予選リーグ

11/15 男女団体戦決勝トーナメント

【 試合形式 】 1.一般・年代別団体戦、一般・年代別個人戦共通事項

A)1ゲーム11本の5ゲームスマッチ(一般の部のダブルスは3ゲームスマッチ、年代別の部のダブルスは5ゲームスマッチ)の予選リーグ後、1位通過チーム及び選手による決勝トーナメント戦とする。

B)デュース:10-10になったときから双方が1本ずつサービスを行い、2点差をつけるか先に13ポイントを得た選手がそのゲームの勝者となる。

C)条件を満たせば一般大会と年代別大会の両方に参加できる。

2.団体戦

A)一般の部

1ダブルス3シングルとする。(1番ダブルス2番シングルス3番シングルス4番シングルス)

2対2となった場合は最大6人の登録選手の中から代表選手を選びビクトリーマッチを1セットマッチで行い勝敗を決する。1番のダブルスに出場した選手は2番3番のシングルスに出場できない。シングルスに2度出場することはできない。4番のシングルスに出場した選手はビクトリーマッチに出場することはできない。

ビクトリーマッチのオーダーはチームの対戦成績が2-1になった時点で速やかに提出する。

B)年代別の部

1 ダブルス2 シングルとする(1番ダブルス2番シングルス3番シングルス)

1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスに出場できない。1番のダブルスは5ゲームスマッチとする。

3.個人戦

A)共通事項に準ずる。

..... 下記から全国大会に関する内容です

【 全国大会 】1.団体戦

A)共通事項

予選会に出場した選手は、全国大会出場のため他チームの追加登録選手になることはできない。ただし、同一クラブで複数チーム参加の場合は除く。また、申込締切日後のメンバー変更は原則不可。男女混成チームは認めない。

B)審判について

団体戦については相互審判とする。個人戦について予選リーグ内は選手間の相互審判、決勝トーナメントの第一試合はタイムテーブルで塗り潰してある勝ち上がりの選手が、それ以後は敗者審判とする。

C)オーダーミスについて

予選リーグの場合

オーダー交換後間違いに気が付いた場合該当する対戦を0-3の敗戦としポイントは各ゲーム0-11のポイントとする。(ビクトリーマッチは0-1の0-11) 決勝トーナメントの場合 本部がオーダーミスに気が付いたときは訂正し提出しなおすことができる。試合開始後に気が付いた

場合は該当対戦のみゲーム数0-3の敗戦としポイントは各ゲーム0-11のポイントとする。
(ビクトリーマッチは0-1の0-11)

対戦が終了し確認のサインがされた時点で対戦成績は確定する。

D)一般の部

予選会に出場した選手を半数以上必ず登録すること。

登録選手は6名まで。ただし、他の都道府県の予選に出場した選手を追加することはできない。

E)年代別

予選会に出場した選手を半数以上必ず登録すること。

登録選手は5名まで。ただし、他の都道府県の予選に出場した選手を追加することはできない。

2.個人戦

卓球協議会のある県から参加する選手は、その地域で開催された予選会を通過すること。

- 【 規定違反 】**1.大会前に違反が判明した場合、チーム及び選手は本大会に出場できない
2.大会の予選リーグ中に判明の場合、予選リーグ中はオープン試合とし、決勝トーナメント中に判明した場合、その試合は中止する。大会終了後に判明した場合は、その成績を無効とする。
3.大会終了後も含めて規定違反が判明した場合、登録チーム全員および個人は次大会には出場できない。
- 【 準規定 】**1.決勝トーナメントで棄権することのないようにすること。
2.出場した選手は、エントリーしたチーム名の入ったゼッケンを着用すること。
3.団体戦のユニフォームは揃えることが望ましいが、それを参加資格の条件とはしない。
4.ユニフォーム等の基準は日本卓球協会のルールに準ずるがそのマーク入りを参加資格とはしない。
- 【組み合わせ】**1.ランキング及び次大会シード順は、当該大会役員で構成されたメンバーで決定する。
2.ランキングは全国大会での成績順とし、一般団体はベスト16・年代別団体はベスト8・一般個人戦はベスト16・年代別個人戦はベスト8までとする。
3.上記2.を基本に次大会のシード順とする。第1~4シードは同一都道府県の対戦を考慮しない。第5~8シードは同一チームの対戦を配慮する。第5~16シードは同一都道府県の対戦を配慮する。不参加があった場合は、順位を繰り上げとする。
4.年代変更によるシード順は、それぞれの前回年代シードを上位とする。(例:Aで優勝し次大会Bに出場の場合、ランキングは2位となる。)
5.過去の全国大会での成績は、前大会を考慮する。
6.全国卓球協議会の推薦チーム及び選手のシード順等は上記1.で決定する。
- 【 参加費 】**1.年代別 団体
全員加盟者の場合 12,000 円/チーム(税込) (非加盟者を含む場合 18,000 円/チーム(税込))
2.年代別 個人
加盟者の場合 4,000 円/人(税込) (非加盟者の場合 6,000 円/人(税込))
3.一般 団体
全員加盟者の場合 16,000 円/チーム(税込) (非加盟者を含む場合 24,000 円/チーム(税込))
4.一般 個人
加盟者の場合 4,000 円/人(税込) (非加盟者の場合 6,000 円/人(税込))